協定校留学報告書

記入日	
学部・学科	人文社会科学部現代社会学科　現代社会学科
学年	4
（留学開始時の学年）	4
留学先大学・国名	仁済大学・韓国
留学開始・終了時期	2025 年　09 月 ～　2026 年　06 月　（ 10 カ月）

１．留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
・卒業が見えてきて、大学生活を振り返ったときに、自分の成長や活動に対して不満足だったこと。 ・3 年間受けてきたジャーナリズム論の授業で、国際関係の時事問題を扱ったときに、自分の海外に対する知識の少なさと、視野の狭さを実感したため。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
・方言の強い地域であったこと。 ・留学する際の条件がなかったこと。 ・留学生サポートがしっかりしていたこと（特にバディ制度）
③留学の準備はいつ頃開始しましたか。
・3 年の夏休みらへん
④ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
・最低限。ハングルが読めるようにはしておいた。
⑤ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうがいいことがあれば教えてください。
単位：できるだけ取っておいたほうが帰国後楽。 就職活動：特になし。本格的に始めるのは帰国後でいいと思う。インターンも学年によるが、絶対に留学前に行かなければいけないわけではないと思う。 →日本のアパートと携帯を解約して留学したので、エントリーシートを出す際の現住所・携帯番号の欄にどうかけばいいかわからなかったため、留学中は自己分析・面接対策・企業分析のみをしていた。
⑥ どのような保険に加入しましたか。（　）に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険（○） b. 個人の保険のみ（　） c. 大学指定の保険と個人保険の両方（　）
⑦ 予防接種は必要でしたか。（　）に○をつけてください。
a. はい（　）　具体的に： b. いいえ（○）
⑧ 留学先への入国手続きについて、どのように準備しましたか。 （査証申請手続き等）
茨城大学と仁済大学が準備してくれた資料を大使館まで持ってき、ビザの申請をした。

地元が福岡であったため、申請のために福岡まで戻る必要があった。 ビザの発行には 3 週間かかった。早めに申請をした方が絶対にいいです。

2．留学先での勉強について

① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。
・韓国語（文法、読み書き、会話、KPOP で学ぶ授業もあった） **→1 授業：1 コマ 50 分×３コマ** **・英語（OST で学ぶ英語、イギリス映画から学ぶ英語）** **→1 授業：1 コマ 50 分×2 コマ** **・日本語** **→1 授業：1 コマ 50 分×３コマ** **・コリアンフォークダンス、コリアンスポーツダンス** **→→1 授業：1 コマ 50 分×2 コマ**
② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。
できるだけ早く申請をした方がいいです。 授業の申請の流れは仮申請→本申請です。仮申請をしなくても授業は取れますが、人数制限を設けている授業は仮申請の時点で登録しておかないと、定員オーバーで取れなくなります。 仮申請は現地に行く前にカカオトークやライン、メールで申請のリンクが送られるはずなので、あらかじめしておくことをおすすめします。送られてこない場合は、仁済大学の国際交流課の先生に連絡をしてみてもいいと思います。
③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。
困ったこと：授業はすべて韓国度で行われます。何言ってるかわからないときがありました。 うまくいったこと：自習時間をしっかり確保したこと。 努力したこと：最初の学期は単語・文法の勉強を朝から夜までずっとしていました。

[前期] 時間割

	月	火	水	木	金
1		語彙	語彙		
2	文法	語彙	日本語	日本語	
3	文法	文法		日本語	
4			リスニング・スピーキング		
5	リスニング・スピーキング		リスニング・スピーキング	ダンス	
6				ダンス	

[後期] 時間割

	月	火	水	木	金

1				英語	ダンス
2	リスニング・スピーキング	リスニング・スピーキング			ダンス
3	リスニング・スピーキング	KPOP で学ぶ韓国語			
4		KPOP で学ぶ韓国語			英語
5	英語				英語
6	英語				

３．留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか
町：おいしい食べ物屋さんがとにかくたくさんある。値段は基本かなり安い。高いところもある。 オリーブヤング（ドラックストア）、ダイソー、マートが近くにある。カラオケもビリヤードも射的の店も近くにある。 とにかく坂が多い。 キャンパス：坂。広くて、建物も多い。 늘빛관に食堂もカフェもサークル室もコンビニも**教科書**を買うところも入っている。 図書館が広くてきれい。
② 留学中はどこに住んでいましたか。
a. 寮（ ○ ）：　　何人部屋でしたか（ 2 人） b. アパート（　　）：　　何人部屋でしたか（　　人） c. ホームステイ（　　）：　何人部屋でしたか（　　人） d. その他（　　）具体的に：
③住むところはいつ頃、どのように申し込みましたか？また、どのような選択肢がありましたか？
選択肢なし。ルームメイトは申請すれば指定できる。 私はルームメイトの指定を仁済大学の国際交流課の先生にラインでしました。
④ 住環境（建物の場所、お部屋の間取りや設備、ルームメイト等）はどうでしたか。
場所：正門から 10 分くらい坂を上がったところ 間取り：１２畳くらいの部屋にベッド・机・棚・クローゼットが 2 つずつ 靴棚・ユニットバス ルームメイト：1 学期、日本人。2 学期、カザフスタン人。
⑤ 食事はどうしましたか。
a. 大学・寮のミールプラン（ ○ ） b. 主に外食（ ○ ） c. 自炊と外食が半々程度（　　） d. その他（　　）具体的に：
平日は学食 休日は外食

寮はキッチンなし
⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。
現地の学生：サークルに入る。現地の人たちが受ける授業を取る。 他の留学生：寮で合ったら挨拶する
⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。
韓国内の旅行に行ったり、ルームメイトと仲を深めたり、韓国語勉強したり。
⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。
寮に冷蔵庫がないので、常温保存できるものをストック買いしていた。カップラーメンとか
⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。
特になし

４．留学費用について(差支えない範囲でお答えください)

※各費用の下の空欄には補足事項をご記入ください。どんな些細な情報でも大歓迎です。

留学前

査証申請費	0円
渡航費(往路航空運賃)	7万円
海外旅行保険代（出発前に日本で加入したもの）	約8万円
月払いとかではなく、1 回払ったら済むもの	

留学中

授業料（有料コースを受講の場合）	0円
授業料以外の学費（教材費や登録料）	1 学期 8000 円
1 冊 2000 円前後	
現地で加入した保険料	なし
住居費（寮費）	8 万円
住居費（寮費以外の費用、光熱水料やインターネット）	0円
食費（自炊・外食の有無）	4.5 万円
通信費（SIM カードや現地でスマホ購入等）	月 3000 円

交通費（通学に必要なバスや休日市内でのる公共交通機関）	だいたい往復 500 円
娯楽費（国内旅行に行ったり）	国内旅行 1 回 1 万円
その他生活費	年 3～4 万円
	服、スキンケア用品
渡航費(袋航空運賃)	0 円
留学先でのお金の管理方法（クレジットカード、デビットカード、現地での口座開設等）	
	VISA，WOWPASS

留学経費の負担について

留学のための奨学金等や助成金を利用した場合は以下もご記入ください	
奨学金名	
応募方法	

5．今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。（わかる範囲で結構です）○をつけてください。
a. （　　）４年で卒業予定 b. （ ○ ）卒業は延期する予定（延長予定期間： 1 年 ）
② 就職・進学のための活動について教えてください。（留学中にしたこと、留学後の予定など）
留学中：自己分析、企業調べ、面接対策 留学後：応募、説明会、面接

6．留学について

① 留学を終えての感想を教えてください。
留学をしてよかったと思います。 言語力が伸びたこと、約 1 年間外国で生活したことが自信になりました。 韓国人や他の国の友達もできて、一緒にご飯を食べたり、授業を受けたりしたことがとても楽しかったし、今思い返したら不思議な経験です。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
語学力が上がった 韓国の雰囲気、韓国人の性格や価値観の鮮明度が上がった 他国に対して関心を持つようになった
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。

どの国でもいいので、行ってみたらいいと思います。個人的には長期留学をおすすめします。

留学はやっぱり費用が一つの壁になると思います。私のときは返却不要の奨学金があったりしてので、気になる方は国際交流課の方に聞いてみてください。私の場合は、約 1 年間アルバイトをして、資金をすべて自分で作って留学しました。この資金作りの中でもためになる経験ができたと思っています。

留学をしたら、ずっと部屋にこもっていたり、1 日中スマホを触っている留学生にはならないでほしいです。
いろんなところに足を運んだり、現地の人たちや他国の留学生との交流を積極的に取ったり、お店を開拓したり、しっかり勉学に励むことをおすすめします。